2020年度 日本工学院八王子専門学校											
CG映像科											
造形学 3											
対象	2年次	開講期	前期	区分	必	種別	実習	時間数	45	単位	1
担当教員	関			実務 経験	有	職種	映像デザイナー、アートディレクター				
授業概要											
<p>モーショングラフィックスの概念を理解し、視聴者にとってのしくわかりやすく伝えるための具体的な方法をAfterEffectsを通して学ぶ。また、対象に応じて求められる訴求とアプローチ、そのための方法を学ぶ。多様な現場でその時々求められる目的にあった実際の方法を学び、現場に対応できる能力を身につけることをねらいとする。</p>											
到達目標											
<p>以下の3点の能力を獲得することを目標とする。①実習で学んだAfterEffectsについて、課題制作を通してさらに深く理解する。②各自の制作の中で効果的に活用し、体得したスキルを作品に生かす。③様々な展開を理解し、目的にあった構成を立案できる。</p>											
授業方法											
<p>PhotoshopやIllustrator、3Dソフトとの連携を通して、柔軟に素材を作成する方法を学んでいく。テロップアニメーションやモニタグラフィックスの課題を制作しながら手法を学ぶと同時に、効率的に扱う方法も整理しながら授業展開する。最終的にテーマと構成を理解したうえで、効果的なデザインやアニメーションになっているかを評価する。④各自の制作過程でそれぞれに合ったアイデアやアドバイスをを行う。</p>											
成績評価方法											
<p>試験・課題：80% 作品の仕上がりにて評価する。 平常点：20% 積極的な制作態度、授業態度によって評価する。</p>											
履修上の注意											
<p>データの移動に注意が必要、AfterEffectsの上位バージョンで作業したファイルは下位バージョンで開けない。また、自宅などで環境がある場合、制作したファイルは素材も持参しなければ学校で開けない。授業日数の4分の3以上出席しない者は評価しない（不合格とする）。</p>											
教科書教材											
教材データは毎回配布、使用ソフトウェアはその都度指示する。											
回数	授業計画										
第1回	モーショングラフィックス1：テキストアニメーションの作成方法の理解										
第2回	モーショングラフィックス2：テロップの作成方法の理解										
第3回	モーショングラフィックス3：ロゴアニメーションの作成方法の理解										

第4回	モーショングラフィックス4：タイポグラフィの仕組み、構築方法の理解
第5回	モーショングラフィックス5：タイトル（文字レイアウト、アニメーション）の作成方法の理解
第6回	モーショングラフィックス：課題1：これまでの学習成果をふまえた課題作品制作を行う
第7回	モーショングラフィックス：課題1講評：前回の成果を踏まえ、課題作品の修正/ブラッシュアップを行う
第8回	モーショングラフィックス6：3Dモーショングラフィックスの技法を理解する
第9回	モーショングラフィックス7：AfterEffectsでの基本的なエフェクト設定方法を理解する
第10回	モーショングラフィックス8：AfterEffectsでの基本的なパーティクルの操作、エフェクトの作成方法を理解する
第11回	モーショングラフィックス9：モニターグラフィックスの構築方法の理解
第12回	モーショングラフィックス10：これまでの学習成果を踏まえ、モニターグラフィックスの課題作品制作を行う
第13回	モーショングラフィックス：課題2：前回までの作業結果を踏まえ、モニターグラフィックスの課題作品制作を進める
第14回	モーショングラフィックス：課題2講評前回の成果を踏まえ、課題作品の修正/ブラッシュアップを行う
第15回	モーショングラフィックス11：これまでの課題作品をまとめ、デモリールの制作を行う